

DXハイスクール（高等学校DX加速化推進事業）への取組について

本校では、令和7年度より「DXハイスクール（高等学校DX加速化推進事業）」に取り組んでいます。この事業を活用し、デジタル環境の整備や教員の指導力向上を進め、より充実した学びの実現を目指しています。

その一環として、本校では「情報II」に相当する高度な学習内容を、以下のように授業に取り入れます。

■ 2年次【情報I】での学習

パソコンの基本操作から始まり、次のような内容を体系的に学びます。

- ・ 情報を活用して問題を解決するための知識や考え方
- ・ 情報モラル
- ・ プログラミングの基礎
- ・ デジタル技術を安全・主体的に使うための基本力

■ 選択科目【ソフトウェア活用】での発展的な学習（情報II相当）

【情報I】で身に付けた基礎をもとに、次のような高度なデジタル活用スキルを学びます。

① 表計算ソフト（Excel）

- ・ マクロを使った基本的な処理
- ・ 作業の自動化など応用的な活用方法
- ・ データ分析や効率化の技術を習得

② データベースソフト（Access）

- ・ リレーショナルデータベースの設計
- ・ マクロを使ったデータ管理・活用
- ・ 大量のデータを効率よく扱うための知識と技術

③ 動画制作（ハイスペックPC使用）

- ・ 動画制作の基本プロセス
- ・ 編集ソフトの使い方
- ・ 表現力を高める動画編集の技術と活用方法

■ 教科の特徴

【情報I】

安全に、そして主体的にデジタル技術を活用できる“基礎力”を育みます。

【ソフトウェア活用】

データを分析し、ICTを使って課題を解決する“実践力・応用力”を身に付けます。